



平成27年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年1月5日

上場会社名 株式会社メディカルー光 上場取引所 東
 コード番号 3353 URL <http://www.m-ikkou.co.jp/>
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)南野 利久
 問合せ先責任者 (役職名)取締役管理本部長 (氏名)酒向 良弘 (TEL)059(226)1193
 四半期報告書提出予定日 平成27年1月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年2月期第3四半期の連結業績(平成26年3月1日~平成26年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年2月期第3四半期	19,541	15.6	965	5.2	956	9.7	642	29.3
26年2月期第3四半期	16,901	10.2	918	9.9	872	10.5	496	△22.2

(注) 包括利益 27年2月期第3四半期 687百万円(33.1%) 26年2月期第3四半期 516百万円(△20.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年2月期第3四半期	335.08	—
26年2月期第3四半期	259.13	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年2月期第3四半期	21,979	6,232	28.4
26年2月期	17,729	5,713	32.2

(参考) 自己資本 27年2月期第3四半期 6,232百万円 26年2月期 5,713百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年2月期	—	0.00	—	57.50	57.50
27年2月期	—	30.00	—	—	—
27年2月期(予想)	—	—	—	30.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年2月期の連結業績予想(平成26年3月1日~平成27年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	26,000	13.7	1,280	1.8	1,210	0.8	700	2.1	365.32

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

27年2月期3Q	2,035,000株	26年2月期	2,035,000株
27年2月期3Q	118,917株	26年2月期	118,900株
27年2月期3Q	1,916,086株	26年2月期3Q	1,916,100株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P2「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用情勢が改善するなど緩やかな回復基調にありましたが、消費税率引き上げ後の個人消費に弱さがみられることや海外景気の下振れが懸念されるなど、先行きは不透明な状況で推移いたしました。

また、主力の調剤薬局事業におきましては、昨年4月に行われました調剤報酬改定及び薬価改定により、過去にない厳しい事業環境となりました。

このような中、当社グループは、超高齢社会の進展に伴い医療・介護サービスの需要は拡大するものと捉え、調剤薬局事業におきましては安全性を最優先とし、ヘルスケア事業におきましてはこれまで行ってきました先行投資の効果を発現するための体制整備を進めつつ、事業規模の拡大に取り組んでまいりました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の当社グループの業績は、売上高19,541百万円(前年同期比15.6%増)、営業利益965百万円(同5.2%増)、経常利益956百万円(同9.7%増)、四半期純利益は642百万円(同29.3%増)となり、前年同期に比べ増収増益となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

(調剤薬局事業)

調剤薬局事業におきましては、当第3四半期連結累計期間に新規出店及びM&Aにより5店舗を開局し、1店舗を閉局いたしました。これにより、店舗総数は、前期(平成26年2月期)末比4店舗増加し91店舗となりました。

当期間における新店舗及び前期に出店した6店舗が寄与し、売上高15,823百万円(前年同期比5.9%増)、営業利益1,177百万円(同5.3%増)となりました。

(ヘルスケア事業)

ヘルスケア事業におきましては、昨年3月に有限会社三重高齢者福祉会(三重県)、同4月に株式会社ハピネライフケア(鳥取県)をグループ会社化し、また、同11月に介護付有料老人ホーム「ハーモニーハウス津アネックス」(三重県)を開業いたしました。これらにより、居住系介護施設は21施設、760床(前期末9施設、450床)となりました。

既存施設における入居者数の増加に加え、新規取得した子会社が寄与したことにより、売上高2,705百万円(前年同期比139.9%増)、営業利益150百万円(同143.8%増)となりました。

(医薬品卸事業)

医薬品卸事業におきましては、ジェネリック医薬品使用促進策に沿って市場規模が拡大する中で積極的な営業を展開した結果、売上高946百万円(前年同期比22.5%増)、営業利益87百万円(同28.6%増)となりました。(内部売上を含む売上高は1,325百万円となり、前年同期比で20.4%増加しました。)

(不動産事業)

不動産事業におきましては、賃貸不動産からの収入によって、売上高65百万円(前年同期比23.5%増)、営業利益45百万円(同69.5%増)となりました。

投資事業におきましては、有価証券売却益139百万円の計上を含め、効率的な運用成績を収めております。

なお、セグメント間の内部売上高として403百万円を消去するとともに、全社における共通経費として495百万円を計上しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は21,979百万円となり、前連結会計年度末と比較して4,250百万円増加いたしました。

流動資産の合計は9,569百万円となり、前連結会計年度末と比較して1,752百万円増加いたしました。これは主に、現金及び預金の増加915百万円、売掛金の増加514百万円、商品の増加133百万円によるものです。

固定資産の合計は12,410百万円となり、前連結会計年度末と比較して2,497百万円増加いたしました。これは主に、建物及び構築物の増加1,405百万円、土地の増加675百万円によるものです。

負債合計は15,747百万円となり、前連結会計年度末と比較して3,730百万円増加いたしました。これは主に、長期借入金(1年内返済予定を含む)の増加2,393百万円、短期借入金の増加295百万円によるものです。

純資産合計は6,232百万円となり、前連結会計年度末と比較して519百万円増加いたしました。これは主に、四半期純利益642百万円によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年2月期の業績予想につきましては、平成26年4月7日公表の数値から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,059,556	4,975,165
売掛金	2,582,066	3,096,205
商品	922,458	1,055,941
その他	253,591	443,506
貸倒引当金	△1,100	△1,300
流動資産合計	7,816,572	9,569,519
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,272,615	5,678,582
土地	1,964,426	2,639,771
その他(純額)	242,649	588,968
有形固定資産合計	6,479,691	8,907,321
無形固定資産		
のれん	971,232	990,755
その他	210,093	250,674
無形固定資産合計	1,181,325	1,241,430
投資その他の資産		
投資有価証券	929,669	975,885
敷金及び保証金	517,139	586,194
その他	805,138	699,244
投資その他の資産合計	2,251,946	2,261,323
固定資産合計	9,912,964	12,410,075
資産合計	17,729,537	21,979,595
負債の部		
流動負債		
支払手形	7,397	10,275
買掛金	3,181,590	3,346,769
短期借入金	—	295,800
1年内返済予定の長期借入金	1,822,061	2,467,922
未払法人税等	345,009	322,085
賞与引当金	130,393	9,697
その他	461,032	1,174,606
流動負債合計	5,947,485	7,627,155
固定負債		
長期借入金	5,402,117	7,150,145
退職給付引当金	371,407	423,360
その他	295,427	546,458
固定負債合計	6,068,953	8,119,964
負債合計	12,016,438	15,747,120

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年11月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	917,000	917,000
資本剰余金	837,050	837,050
利益剰余金	3,991,418	4,465,816
自己株式	△199,265	△199,317
株主資本合計	5,546,203	6,020,548
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	166,895	211,926
その他の包括利益累計額合計	166,895	211,926
純資産合計	5,713,098	6,232,474
負債純資産合計	17,729,537	21,979,595

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年11月30日)
売上高	16,901,626	19,541,630
売上原価	15,082,197	17,309,426
売上総利益	1,819,428	2,232,204
販売費及び一般管理費	901,111	1,266,292
営業利益	918,316	965,912
営業外収益		
受取利息	541	1,373
受取配当金	8,560	13,932
権利金収入	—	30,171
業務受託料	2,798	3,588
助成金収入	900	5,794
その他	4,427	16,615
営業外収益合計	17,227	71,476
営業外費用		
支払利息	51,482	67,219
その他	12,059	13,281
営業外費用合計	63,541	80,501
経常利益	872,002	956,887
特別利益		
固定資産売却益	—	955
投資有価証券売却益	22,696	139,573
負ののれん発生益	—	54,640
補助金収入	52,221	17,983
保険解約返戻金	—	28,834
特別利益合計	74,917	241,987
特別損失		
固定資産売却損	729	—
固定資産除却損	515	11,075
減損損失	—	10,427
固定資産圧縮損	52,221	17,751
役員退職慰労金	—	55,016
貸借契約解約損	1,000	—
特別損失合計	54,466	94,271
税金等調整前四半期純利益	892,452	1,104,603
法人税、住民税及び事業税	466,500	579,913
法人税等調整額	△70,577	△117,365
法人税等合計	395,922	462,547
少数株主損益調整前四半期純利益	496,530	642,055
四半期純利益	496,530	642,055

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年11月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	496,530	642,055
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	19,528	45,031
その他の包括利益合計	19,528	45,031
四半期包括利益	516,058	687,086
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	516,058	687,086

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成25年3月1日 至 平成25年11月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	調剤薬局 事業	ヘルスケア 事業	医薬品卸 事業	不動産事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	14,947,342	1,127,772	773,280	53,231	16,901,626	—	16,901,626
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	274	327,984	—	328,258	△328,258	—
計	14,947,342	1,128,046	1,101,264	53,231	17,229,884	△328,258	16,901,626
セグメント利益	1,117,808	61,901	68,387	26,695	1,274,793	△356,476	918,316

(注) 1 セグメント利益の調整額△356,476千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用365,556千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成26年3月1日 至 平成26年11月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	調剤薬局 事業	ヘルスケア 事業	医薬品卸 事業	不動産事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	15,823,263	2,705,654	946,994	65,717	19,541,630	—	19,541,630
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	274	378,719	24,300	403,293	△403,293	—
計	15,823,263	2,705,929	1,325,713	90,017	19,944,924	△403,293	19,541,630
セグメント利益	1,177,189	150,920	87,912	45,254	1,461,277	△495,364	965,912

(注) 1 セグメント利益の調整額△495,364千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用535,187千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。